

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・ISO14001を取得している			3.9			6	7					12	13.3	14	15			
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・社会・環境報告書を発行し、HPでも環境情報を公開している												12.6						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ								7.2						13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・副産物や未利用の天然資源を有効活用した商品の販売に取り組んでいる												12.2	13	14	15			
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・コンプライアンス・プログラム、倫理規範を策定し、社内研修等で構成員に周知徹底している																	16 16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・コンプライアンス・プログラム、倫理規範を策定し、社内研修等で構成員に周知徹底している																	16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・コンプライアンス・プログラム、倫理規範を策定し、社内研修等で構成員に周知徹底している									8.2 8.3	9								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・「個人情報保護方針」を定め、公表している ・「個人情報保護管理規程」を制定し、社内会議等で構成員に周知徹底している																		16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・取引先からの求めに応じ、責任ある鉱物調達方針に同意し、認識を共有化することで紛争鉱物を取り扱っていないことを認識している																		16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・取引先からの求めに応じ、サプライチェーン行動規範、CSR調達ガイドライン等に同意し、認識を共有化している					5					8		10	12	13	14	15	16	17
28		製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・ISO9001を取得し、商品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している			3.9									12.4					
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している		基本	・ISO9001を取得し、お客様からのクレーム対応など、品質を保証する仕組みを構築している																	9	
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる		チャレンジ	・事業部毎に環境に配慮した商品の販売目標を定め、拡販に取り組んでいる						6						12	13	14	15			
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		チャレンジ	・事業部毎に社会課題を解決する商品の販売目標を定め、拡販に取り組んでいる	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
																												
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・会社周辺道路等の清掃活動、献血活動、通勤車両ノーマイカーデー等を実施している				4									9		11	12			14	15			17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・「小さな親切」運動他、社会貢献に関わる様々な団体に所属し、活動をしている				4												11					14	15		17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ															8	9		11	12	13					
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・基本方針・行動指針を明文化し、全構成員との共有化を図っている														8	9									17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・コンプライアンス・プログラム、倫理規範を策定し、社内研修等で構成員に周知徹底している																								16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・ISO9001管理責任者、ISO14001管理責任者、チーフ・コンプライアンス・オフィサーを任命している																								16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・ISO9001に準じ、利害関係者への影響を把握し、適切に対応している																							16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・ISO9001に準じ、リスクを特定したうえ、適切な対策を講じることで周知徹底している																								16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・CSRの取り組みとして、社会・環境貢献活動、次世代育成、女性活躍推進に取り組んでいる																								16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・拠点別の事業継続計画(BCP)の策定し、定期的な訓練を行っている																9		11		13 13.1				16
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・会社代表者は取締役より選出している															8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）